

第29回通常総会を開催

いしかわ

農業法人だより



(株)雨風太陽 高橋博之様



(総会会場の様子)

6月6日に石川県地場産業振興センター新館1階「コンベンションホール」にて、第29回通常総会が開催されました。

北陸農政局経営・事業支援部長 小笠原毅輝様、石川県農林水産部次長 江藤秀明様はじめ多くのご来賓の出席を賜り全てのご案内が承認されました。

また、総会後のセミナーでは「都市と地方をかきまぜる？能登復興は日本の分水嶺？」をテーマに、株式会社雨風太陽高橋博之様による講演が行われました。高橋様は、能登半島地震・東日本大震災・熊本地震でも、いち早く現地に駆け付け、復興支援を行ってこられ、石川県の復興アドバイザーボード委員を務めていらっしゃいます。能登復興に資する力強いお言葉を頂きました。

令和6年能登半島地震義援金の「ご報告とお礼

当協会では1月1日に発災いたしました令和6年能登半島地震により被害を受けられた当協会会員を支援するため、義援金の募金活動を行って参りました。

本協会会員はもとより、日本農業法人協会・熊本県農業法人協会・兵庫県農業法人協会・他団体・個人の皆様から総額816万8千円をお寄せ頂いたことをご報告させていただきます。

全国から集まった尊い義援金は、6月3日に当協会より被災会員に送金させていただきました。

皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

令和6年能登半島地震に関する緊急要望(再要望)を農林水産省に提出

石川県農業法人協会は、公益社団法人日本農業法人協会と連名で令和6年3月15日に「令和6年能登半島地震に関する緊急要望(再要望)」を石川県農業法人協会会長兼日本農業法人協会副会長 井村辰二郎より、農林水産省大臣官房 松尾浩則危機管理・政策立案総括審議官に手交しました。



(左：松尾危機管理・政策立案総括審議官※現農産局長、右：井村会長)

今後の協会活動のご案内

① 障がい者との連携から学ぶ農業経営セミナー

～みんながwin!win!誰もが活躍できる農業の新たな取組み～

日時：令和6年10月4日（金）14:30～16:00

会場：地場産業振興センター新館5階 第13研修室

内容：障がい者を農業経営の大切なパートナーとして位置づけ、就労支援施設との連携を実践する農業者から経営改善の効果や取組みについての留意点を学ぶ。

当協会会員の（農）One、（有）かわにが登壇いたします。

② 北信越ブロック農業法人研修交流会 in 長野県

※申込みの締切りは8月26日（月）となっております。
参加される会員は協会事務局までご連絡ください。

日時：令和6年10月28日（月）13時～ 29日（火）12時まで

会場：上田東急REIホテル 3階 信濃（長野県上田市天神4-24-1）

内容：（1日目）講演会、事例発表、交流交歓会

（2日目）現地視察 トラクターアタッチメントの開発・製造を行うニプロ松山(株)等

※来年度（R7）は石川県で開催される予定です。会員皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

③ スマート農業技術活用研修会

～収量・品質向上と省力化！水管理システムの効率的活用～

日時：令和6年11月12日（火）13:00～16:20

会場：地場産業振興センター新館1階 コンベンションホール

内容：（事例発表）「水管理システムいろいろ試してみた！」（株）林農産 林 浩陽氏
（基調講演）「ICTを活用した効率的な水管理について」農研機構 人見 忠良氏
（技術紹介）水管理システムのメーカーによるプレゼンテーションと実機の展示 他



新会員紹介

今期より新しく入会した会員法人の紹介です。一緒に石川の農業の未来を担って行きましょう。

（株）なかのとふあーむ

代表取締役 法橋 暁仁

所在地：鹿島郡中能登町東馬場
品目：水稻、麦、そば、露地野菜



（株）おおさわファーム

代表取締役 大沢 朗正

所在地：河北郡内灘町湖西
品目：乳用牛（酪農）、牧草地



会員募集

正会員・アグリサポート会員
を募集しております。

石川県の農業の担い手として、一緒に
学び、研鑽する正会員、アグリサポート
会員を随時、募集しております。

イベントの参加申し込みや会員募集、メール配信希望についてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

石川県農業法人協会事務局（公財）いしかわ農業総合支援機構内）

担当：吉田・大和・工藤 mail:info@inz.or.jp TEL：076-225-7621